

区分	その他
----	-----

案件概要

資料 1

共 通	
件名	第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 競技会場【多摩エリア（バドミントン、ボウリング、レスリング）】運営業務委託
契約主体	公益財団法人東京都スポーツ文化事業団
調達方式	総合評価方式
内 容	
①概要 2025年に行われる第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025【多摩エリア】の運営を行うため、実施計画の作成、競技用具・備品等の調達・搬出入、競技・会場の運営等、競技会場運営に必要な計画の策定と運営業務について委託を行う。 ②契約期間 契約締結の日の翌日から令和8年2月27日まで ③主な業務内容 ■ 各種計画の作成・更新 組織体制や工程等の業務計画書の作成ほか、大会実施に向けて実施計画等を作成する。 ■ 物品・人員等の発注・手配 実施計画等に基づき競技用具・会場備品等の発注・調達を行う。 ■ 運営・管理業務 競技・会場の運営・管理業務を行う。 ※競争性の確保に向けた取組等について 過度な低価格での入札が価格点に反映されることのないよう価格点の上限設定を設けるとともに、一層の入札参加促進を図るため、事前に発注規模（価格帯）を公表するなどの取組を実施	
調達方式が競争入札以外の場合の理由	
契約締結前付議理由	
付議基準	入札結果が「高落札率」
入札・契約手続き等確認結果	
開札日時：令和6年12月9日16時 応札業者：4者 事業団において、仕様内容や予定価格設定の妥当性について、改めて問題がなかったことを確認している。また、競争性と公平性が確保され、適正な競争が行われていることを確認している。	
所管部署	東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営本部競技部競技総括グループ

(案)

令和 6 年 12 月 日

第 25 回夏季デフリンピック競技大会 東京 2025 競技会場
【多摩エリア（バドミントン・ボウリング・レスリング）】運営業務委託
入札結果報告書

- 1 契約件名 第 25 回夏季デフリンピック競技大会 東京 2025 競技会場
【多摩エリア（バドミントン・ボウリング・レスリング）】運営業務委託
- 2 契約手法 総合評価方式
- 3 審査委員会開催日 令和 6 年 12 月 4 日及び 6 日
開 札 日 令和 6 年 12 月 9 日

4 技術点について

(1) 技術審査委員会における審査結果

	株式会社 日テレイ ベンツ	TSP 太陽 株式会社	株式会社京 王エージェ ンシー	株式会社 テー・オー・ ダブリュー	株式会社 JTB コミュ ニケーショ ンデザイン	株式会社 読売広告 社
技術点 (平均点)	176.5 点	215.2 点	230.0 点	211.6 点	辞退	辞退

* 業務委託等において総合評価方式を適用する案件については、当該案件の入札参加者が、過去 3 年の間に指名停止を受けている場合には、当該案件における技術点の満点の 20%を減点することとなっています。

(2) 出席者

	氏名	所属	備考
1	斎木 尚子	日本スケート連盟副会長、日本ラグビーフットボール協会理事	委員長
2	川俣 郁美	公益財団法人日本財団職員、東京 2025 デフリンピック応援アンバサダー、栃木県聴覚障害者協会理事	委員
3	倉野 直紀	一般財団法人全日本ろうあ連盟デフリンピック運営委員会事務局長	
4	上山 亜紀子	東京都生活文化スポーツ局スポーツ総合推進部パラスポーツ担当部長	
5	板倉 広泰	東京都スポーツ文化事業団総務部シニアマネージャー	
6	小林 俊文	東京都スポーツ文化事業団競技部シニアマネージャー	

(案)

5 価格点について

	株式会社 日テレイ ベンツ	TSP 太陽 株式会社	株式会社京王 エージェンシ ー	株式会社 テー・オー・ ダブリュー	株式会社 JTB コミュニ ケーションデ ザイン	株式会社 読売広告社
入札金額 (税抜)	338,868,200 円	516,356,813 円	330,000,000 円	318,000,000 円	辞退	辞退
価格点	6.4 点	予定価格超過	11.4 点	18.3 点		

6 落札候補者について

	株式会社 日テレ イベンツ	TSP 太陽 株式会社	株式会社 京王エージェ ンシー	株式会社 テー・オー・ ダブリュー	株式会社 JTB コ ミュニケーショ ンデザイン	株式会社 読売広告社
技術点 (平均点)	176.5 点	215.2 点	230.0 点	211.6 点	辞退	辞退
価格点	6.4 点		11.4 点	18.3 点		
合計点	182.9 点	入札価格が予定価 格を超過したた め、合計点を算出 しなかった	241.4 点	229.9 点		

<選定理由>

技術審査委員会で、株式会社京王エージェンシーが、以下の評価項目において特に優れていると評価され、価格点も加味した合計点で最も高い点数を得て本件の落札候補者となった。

- ・事業全般への理解度や各種計画の策定に対する評価が高く、きこえない又はきこえにくい方への対応も行き届いた提案であった。
- ・競技・会場運営における実施体制等についても実現可能性があり、確実な履行が見込まれる。

契約・調達案件 個別確認表（契約締結前）

案件名	第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 競技会場【多摩エリア（バドミントン、ボウリング、レスリング）】運営業務委託
調達方式	総合評価方式

確認の視点	確認内容	備考
落札価格及び契約締結の適正性		
指名業者数が適切であること	● 大会運営組織の指名業者選定基準等に基づき、契約区分及び予定価格に応じた適切な数の業者を指名していることを確認した。	
業者選定理由が適切であること	● 東京都の「指名停止等一覧」などに基づき、不適格事業者でないことを確認した。 ● 履行実績等を踏まえ、業者を選定した理由が適切なものであることを確認した。 ● 業者の選定にあたり、利益相反の立場にある者が意思決定過程に関与していないことを確認した。	
落札価格が予定価格を超過していないこと	● 落札価格が予定価格を超過していないことを確認した。	
契約手続きの適正性		
高落札率であるが、入札手続き等が適正であること	● 調達方式が妥当な方法であることを確認した。 ● 定められた労務単価や市場価格等を参考に、予定価格を適切に算出していることを確認した。 ● 仕様書を確認し、仕様上の問題がなかったことを確認した。	

区分	その他
----	-----

案 件 概 要

資料 2

共 通	
件名	第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 競技会場【千代田・大島エリア（オリエンテーリング）】運営業務委託
契約主体	公益財団法人東京都スポーツ文化事業団
調達方式	総合評価方式
内 容	
①概要 2025年に行われる第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025【千代田・大島エリア】の運営を行うため、実施計画の作成、競技用具・備品等の調達・搬出入、競技・会場の運営等、競技会場運営に必要な計画の策定と運営業務について委託を行う。 ②契約期間 契約締結の日の翌日から令和8年2月27日まで ③主な業務内容 ■ 各種計画の作成・更新 組織体制や工程等の業務計画書の作成ほか、大会実施に向けて実施計画等を作成する。 ■ 物品・人員等の発注・手配 実施計画等に基づき競技用具・会場備品等の発注・調達を行う。 ■ 運営・管理業務 競技・会場の運営・管理業務を行う。 ※競争性の確保に向けた取組等について 過度な低価格での入札が価格点に反映されることのないよう価格点の上限設定を設けるとともに、一層の入札参加促進を図るため、事前に発注規模（価格帯）を公表するなどの取組を実施	
調達方式が競争入札以外の場合の理由	
契約締結前付議理由	
付議基準	入札結果が「高落札率」
入札・契約手続き等確認結果	
開札日時：令和6年12月9日16時 応札業者：2者 事業団において、仕様内容や予定価格設定の妥当性について、改めて問題がなかったことを確認している。また、競争性と公平性が確保され、適正な競争が行われていることを確認している。	
所管部署	東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営本部競技部競技総括グループ

(案)

令和 6 年 12 月 日

第 25 回夏季デフリンピック競技大会 東京 2025 競技会場
【千代田・大島エリア（オリエンテーリング）】運営業務委託
入札結果報告書

- 1 契約件名 第 25 回夏季デフリンピック競技大会 東京 2025 競技会場
【千代田・大島エリア（オリエンテーリング）】運営業務委託
- 2 契約手法 総合評価方式
- 3 審査委員会開催日 令和 6 年 12 月 4 日及び 6 日
開 札 日 令和 6 年 12 月 9 日

4 技術点について

(1) 技術審査委員会における審査結果

	株式会社 日テレイベンツ	株式会社 セレスゴ	TSP 太陽 株式会社	TOPPAN 株式会社	株式会社 JTB コミュ ニケーション デザイン	株式会社 ター・オ ー・ダブ リユー	株式会社 読売広告社
技術点 (平均点)	184.5 点	53.0 点	辞退	辞退	辞退	辞退	辞退

* 業務委託等において総合評価方式を適用する案件については、当該案件の入札参加者が、過去 3 年の間に指名停止を受けている場合には、当該案件における技術点の満点の 20%を減点することとしています。

(2) 出席者

	氏名	所属	備考
1	齋木 尚子	日本スケート連盟副会長、日本ラグビーフットボール協会理事	委員長
2	川俣 郁美	公益財団法人日本財団職員、東京 2025 デフリンピック応援アンバサダー、栃木県聴覚障害者協会理事	委員
3	倉野 直紀	一般財団法人全日本ろうあ連盟デフリンピック運営委員会事務局長	
4	上山 亜紀子	東京都生活文化スポーツ局スポーツ総合推進部パラスポーツ担当部長	
5	板倉 広泰	東京都スポーツ文化事業団総務部シニアマネージャー	
6	小林 俊文	東京都スポーツ文化事業団競技部シニアマネージャー	

(案)

5 価格点について

	株式会社 日テレイベンツ	株式会社 セレスゴ	TSP 太陽 株式会社	TOPPAN 株式会社	株式会社 JTB コミュ ニケーション デザイン	株式会社 ター・オ ー・ダブ リユー	株式会社 読売広告社
入札金額 (税抜)	157,547,280 円	150,000,000 円	辞退	辞退	辞退	辞退	辞退
価格点	3.1 点	12.5 点					

6 落札候補者について

	株式会社 日テレイベンツ	株式会社 セレスゴ	TSP 太陽 株式会社	TOPPAN 株式会社	株式会社 JTB コミュ ニケーション デザイン	株式会社 ター・オ ー・ダブ リユー	株式会社 読売広告社
技術点 (平均)	184.5 点	53.0 点					
価格点	3.1 点	12.5 点					
合計点	187.6 点	65.5 点	辞退	辞退	辞退	辞退	辞退

<選定理由>

技術審査委員会で、株式会社日テレイベンツが、以下の評価項目において特に優れていると評価され、価格点も加味した合計点で最も高い点数を得て本件の落札候補者となった。

- ・事業全般への理解度や費用対効果に対する評価が高く、きこえない又はきこえにくい方への対応も行き届いた提案であった。
- ・競技・会場運営における実施体制等についても実現可能性があり、確実な履行が見込まれる。

契約・調達案件 個別確認表（契約締結前）

案件名	第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 競技会場【千代田・大島エリア（オリエンテーリング）】運営業務委託
調達方式	総合評価方式

確認の視点	確認内容	備 考
落札価格及び契約締結の適正性		
指名業者数が適切であること	● 大会運営組織の指名業者選定基準等に基づき、契約区分及び予定価格に応じた適切な数の業者を指名していることを確認した。	
業者選定理由が適切であること	● 東京都の「指名停止等一覧」などに基づき、不適格事業者でないことを確認した。 ● 履行実績等を踏まえ、業者を選定した理由が適切なものであることを確認した。 ● 業者の選定にあたり、利益相反の立場にある者が意思決定過程に関与していないことを確認した。	
落札価格が予定価格を超過していないこと	● 落札価格が予定価格を超過していないことを確認した。	
契約手続きの適正性		
高落札率であるが、入札手続き等が適正であること	● 調達方式が妥当な方法であることを確認した。 ● 定められた労務単価や市場価格等を参考に、予定価格を適切に算出していることを確認した。 ● 仕様書を確認し、仕様上の問題がなかったことを確認した。	

区分	その他
----	-----

案件概要

資料3

共 通	
件名	第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 競技会場【静岡エリア（自転車競技（ロード・マウンテンバイク））】運営業務委託
契約主体	公益財団法人東京都スポーツ文化事業団
調達方式	総合評価方式
内 容	
①概要 2025年に行われる第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025【静岡エリア】の運営を行うため、実施計画の作成、競技用具・備品等の調達・搬出入、競技・会場の運営等、競技会場運営に必要な計画の策定と運営業務について委託を行う。	
②契約期間 契約締結の日の翌日から令和8年2月27日まで	
③主な業務内容 ■ 各種計画の作成・更新 組織体制や工程等の業務計画書の作成ほか、大会実施に向けて実施計画等を作成する。 ■ 物品・人員等の発注・手配 実施計画等に基づき競技用具・会場備品等の発注・調達を行う。 ■ 運営・管理業務 競技・会場の運営・管理業務を行う。 ※競争性の確保に向けた取組等について 過度な低価格での入札が価格点に反映されることのないよう価格点の上限設定を設けるとともに、一層の入札参加促進を図るため、事前に発注規模（価格帯）を公表するなどの取組を実施	
調達方式が競争入札以外の場合の理由	
契約締結前付議理由	
付議基準	入札結果が「1者入札」及び「高落札率」
入札・契約手続き等確認結果	
開札日時：令和6年12月9日16時 応札業者：1者 本契約に係る辞退業者にヒアリングし、仕様内容にかかわらず、事業者の判断により辞退したことを確認した。また、事業団において、仕様内容や予定価格設定の妥当性について、改めて問題がなかったことを確認している。あわせて、公平性が確保されていることを確認している。	
所管部署	東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営本部競技部競技総括グループ

(案)

令和6年12月 日

第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 競技会場
【静岡エリア（自転車競技（ロード・マウンテンバイク））】運営業務委託
入札結果報告書

- 1 契約件名 第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 競技会場
【静岡エリア（自転車競技（ロード・マウンテンバイク））】運営業務委託
- 2 契約手法 総合評価方式
- 3 審査委員会開催日 令和6年12月4日
開 札 日 令和6年12月9日

4 技術点について

(1) 技術審査委員会における審査結果

	株式会社 博報堂 DY スポーツマー ケティング	株式会社 JTB コミュニ ケーションデ ザイン	株式会社 ビーエーシー	株式会社 読売広告社	TSP 太陽 株式会社
技術点 (平均点)	234.2 点	辞退	辞退	辞退	辞退

* 業務委託等において総合評価方式を適用する案件については、当該案件の入札参加者が、過去3年の間に指名停止を受けている場合には、当該案件における技術点の満点の20%を減点することとしています。

(2) 出席者

	氏名	所属	備考
1	倉野 直紀	一般財団法人全日本ろうあ連盟デフリンピック運営委員会事務局長	委員長 (代理)
2	川俣 郁美	公益財団法人日本財団職員、東京2025デフリンピック応援アンバサダー、栃木県聴覚障害者協会理事	委員
3	上山 亜紀子	東京都生活文化スポーツ局スポーツ総合推進部バラスポーツ担当部長	
4	板倉 広泰	東京都スポーツ文化事業団総務部シニアマネージャー	
5	小林 俊文	東京都スポーツ文化事業団競技部シニアマネージャー	

(案)

5 価格点について

	株式会社 博報堂 DY スポーツマー ケティング	株式会社 JTB コミュニ ケーションデ ザイン	株式会社 ビーエーシー	株式会社 読売広告社	TSP 太陽 株式会社
入札金額 (税抜)	204,286,277 円	辞退	辞退	辞退	辞退
価格点	5.4 点				

6 落札候補者について

	株式会社 博報堂 DY スポーツマー ケティング	株式会社 JTB コミュニ ケーションデ ザイン	株式会社 ビーエーシー	株式会社 読売広告社	TSP 太陽 株式会社
技術点 (平均点)	234.2 点				
価格点	5.4 点				
合計点	239.6 点	辞退	辞退	辞退	辞退

<選定理由>

技術審査委員会で、株式会社博報堂 DY スポーツマーケティングが、以下の評価項目において特に優れていると評価され、価格点も加味した合計点を踏まえて、本件の落札候補者となった。

- ・事業全般への理解度が高く、きこえない又はきこえにくい方への対応も行き届いた提案であった。
- ・競技・会場運営における実施体制等についても実現可能性があり、確実な履行が見込まれる。

契約・調達案件 個別確認表（契約締結前）

案件名	第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 競技会場【静岡エリア（自転車競技（ロード・マウンテンバイク））】運営業務委託
調達方式	総合評価方式

確認の視点	確認内容	備考
落札価格及び契約締結の適正性		
指名業者数が適切であること	●大会運営組織の指名業者選定基準等に基づき、契約区分及び予定価格に応じた適切な数の業者を指名していることを確認した。	
業者選定理由が適切であること	●東京都の「指名停止等一覧」などに基づき、不適格事業者でないことを確認した。 ●履行実績等を踏まえ、業者を選定した理由が適切なものであることを確認した。 ●業者の選定にあたり、利益相反の立場にある者が意思決定過程に関与していないことを確認した。	
落札価格が予定価格を超過していないこと	●落札価格が予定価格を超過していないことを確認した。	
契約手続きの適正性		
1者入札及び高落札率であるが、入札手続き等が適正であること	●調達方式が妥当な方法であることを確認した。 ●定められた労務単価や市場価格等を参考に、予定価格を適切に算出していることを確認した。 ●仕様書を確認し、仕様上の問題がなかったことを確認した。 ●辞退や不参加の業者へ、可能な範囲で辞退や不参加の理由についてヒアリングを行い、仕様上の問題がなかったことなどを確認した。	

案 件 概 要

資料 4

実施前（募集概要）		
件名	第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025の協賛について	
収入主体	公益財団法人東京都スポーツ文化事業団	
内 容		
東京2025デフリンピックの協賛制度について、以下のとおり付議する。 1 協賛カテゴリ （1）東京2025デフリンピック・トータルサポートメンバー大会の準備・運営の全体をサポートすることを目的として、事業団に対し協賛金等の提供を行う協賛企業 以下3区分を設定 ・5,000万円（相当）以上 ・1,000万円（相当）以上から5,000万円（相当）未満 ・100万円（相当）以上から1,000万円（相当）未満 （2）東京2025デフリンピック・ゲームズサポートメンバー大会の準備・運営のうち、特定の競技をサポートすることを目的として、事業団に対し協賛金等の提供を行う協賛企業 以下3区分を設定 ・100万円（相当）以上 ・50万円（相当）以上から100万円（相当）未満 ・50万円（相当）未満 2 募集期間 要綱施行日から令和7年9月30日まで		
3 協賛企業が使用可能な呼称及びエンブレムの使用並びに協賛企業の広告掲出等 呼称・エンブレム使用 氏名・企業ロゴ掲載 等 4 受入条件等 以下の条件に該当しないかを判断 （1）特定の宗教又は政党その他の政治団体を宣伝、支持又は反対する意図があると認められるもの （2）暴力団又は暴力団員等であること （3）たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約に抵触又はそのおそれがある企業等であること （4）公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあること （5）デフリンピックの信用やイメージを毀損若しくは低減又はそのおそれがあること		
申込後締結前		
対象期間	令和6年11月7日から令和6年11月30日まで申込分	
協賛申込内容確認結果等		
申込者について、「第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 協賛要綱」第5条第1項各号の条件を満たし、受入れが適当な企業等であることを確認した。		
所管部署	東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営本部総務部財務企画グループ	

協賛契約についてデフリンピック準備運営本部が審査した事項

契約・調達管理会議に先立ち、デフリンピック準備運営本部で以下の事項について審査し、当該契約候補者と契約することを了承

審査事項	審査した内容	審査日	審査（確認）者
協賛受入の条件	当該協賛契約候補者による協賛申込について以下の点を審査し、受入が適当であることを確認した。 ■協賛の内容が、東京2025デフリンピックの開催趣旨に沿ったものであること ■東京2025デフリンピックの準備・運営に資するものであること。 ■協賛受入れの対象となる企業等が次のいずれにも該当しないこと (1) 特定の宗教又は政党その他の政治団体を宣伝、支持又は反対する意図があると認められるもの。 (2) 暴力団（東京都暴力団排除条例（平成23年東京都条例第54号。以下「暴排条例」という。）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）又は暴力団員等（暴排条例第2条第3号に規定する暴力団員及び同条第4号に規定する暴力団関係者をいう。）であること。 (3) たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約に抵触又はそのおそれがある企業等であること。 (4) 公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあること。 (5) デフリンピックの信用やイメージを毀損若しくは低減又はそのおそれがあること。	R 6 / 12 / 2 財務契約検討会	財務契約検討会 （委員長） 総務部調整担当 小玉シニアマネージャー （委員） 総務部契約・会計グループ 小山マネージャー 総務部予算グループ 生駒マネージャー 総務部総務・人事グループ 小田マネージャー

収入案件 個別確認表（契約締結前）

案件名	第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025の協賛について
本個別確認表の対象案件	令和 6 年11月 7 日から令和 6 年11月30日まで申込分

確認の視点	確認内容	備 考
申込内容の精査・確認		
申込者が適格者であること	● 申込者が、要綱等に定める不適格者に該当しないことを確認した。	
デフリンピックの趣旨に賛同した申込であること	● デフリンピックの趣旨に賛同し、申し込みがされたことを確認した。	
申込内容が要綱等に反するものでないこと	● 協賛の内容が公費軽減等の効果を与えるものと認められることを確認した。 ● その他、要綱等の規定に反しないことを確認した。	